

炊き出しボランティア通信 vol59

2012, 4月

炊きだし 4月14日(土) 9:00 元寺小路教会に集合・準備。12:00 炊き出し

雨の予報でしたが降らず。お出でになった方43名。女性0。ホームレス人数減は全国的な傾向。1万人切った。原因不明とのこと。(テレビ報道の通り生活保護受給者増のため? 貧困ビジネス? 増?) 公園のホームレスご自身の解説によると、来月あたりから10人ぐらい増えるのではないかとのこと。……同好会から5人参加しました。



「豚汁はこんな具合でしょうか。Hさんいいですか?」



お配りするセット品です。心を込めて入れてゆきます。

○今年度最初の活動だったので、前年度の反省を活かして頑張りました。今回はいつもよりホームレスの方の数が少なかったのですが、ホームレスを抜けられたのかな、それならいいなと思いました。(1年)



「セット品です、どうぞ。サイズはMですか？Lですか？」



「ちょっとお待ち下さい。」

○前回より作業がスムーズにできました。2回目ということもあり、指示を待っているのではなく、自分から行動することができたと思います。次回はもう少し手伝えるようにします。(1年)



「豚汁に七味をどうぞ。」

○私にとって同好会での炊き出しボランティア参加は初回でした。おにぎりづくり、後片づけなど、他のボランティアの方々やホームレスの皆さんのお役に立てられたと思うので、よかったです。



「すみません。靴をお渡しする前に、これへ、お名前とおやすみしている場所を書いて下さい。」



「どれにしますか？」



2年生になって最初に頑張った皆さんです。

献品： 小学校から今回もたくさんの献品を預かりました。ありがとうございました。

夜回り 4月11日(水)20:00～21:10

19時過ぎに行く。準備が終わりスタッフ皆でご飯の時おいしいお惣菜をいただいた。今夜も一人のマイペース。春の陽気を感じる晩。

国際センター裏ベンチ。寝息でビニールシートが揺れていた。

センター表の公園ベンチ。「みそスープを2杯置いてゆきますね。」と声をかけた。「はい、すみませんね。」という声が耳に残った。そして染みる。男性は白髪で毛むくじゃらだった。「おじさん、昼はどこに？」「メディアテーク」

大橋下のKuさん。呼ぶと、ゴミ山の向こうから、驚いてむっくり。「(ゴミ)たまりましたね。」「いやあ、持って来ても、いいもの持って行かれるから。」「マンガ？一番金になる？」「いいや骨董」「えっ骨董？」「ええ骨董」「へえ骨董？」「そう骨董」そんな半ば馬鹿なやりとりをして。「警察は？」「最近来ないねえ。Srホームの職員の方が退職で辞めるので、この間挨拶に来た。」「へえ、Kuさん、すごいですねえ。」

西公園。ライトがいたるところ眩しい。つい最近までこんなではなかった。おかしい。ホームレスはまず居つかないだろう。障害者トイレをいちおうノックする。返事がない。おむすび類も置かない。

文責 高橋 覚